

とよおか

平成30年度
第8号

日光市立
豊岡中学校

日光市 芹沼
1958番地
0288-21-8215
発行責任者
校長 上吉原明夫

人権について考える 人権学習週間



12月10日の世界人権デーに合わせて本校でも、12月3日から1週間を人権週間とし、人権について考える機会を設けました。今年のテーマは「和共生」、人との

つながりについて見つめ直そうというものでした。

この1週間、学級活動や道徳の時間を使って、人権やよりよい人間関係について学習しました。そして7日には、元栃木県教育委員長であり、現在栃木県人権施策推進審議会長である廣瀬隆人先生を招いて、

人権学習会を開催しました。よりよい人間関係を築くためには、人を知ることを「自分を知ってもらうこと」と「そのためには人と話すこと」という

もと、各学級の生活班に分かれて話し合いを始めました。

まず自分について話します。小学校の頃のことや家族のことなど話題はいろいろでした。次にそれを聴いた班員たちが、話の中身についての質問や発表の感想などにつ



生徒の感想から
人を大事にする、人を大切に思う、人のよいところを見つけて相手に伝えることは大事なことで、よいところを言う人も言われる人もよい気持ちになるんだと感じました。(1年女子)

これまで周りの人が自分をどう思っているのか考えたこともありませんでした。人権学習会を終わってから自分に少しだけ自信ができました。自分の話に対して返してくれた言葉は、普段話している言葉の何倍も心に響きました。(1年男子)

日頃こんなにほめられたりしないので、うれしい反面少し恥ずかしかったです。笑顔とか、楽しそうと言われて自信につながりました。班の人たちとすぐく距離が縮まった気がしました。(2年女子)

周りの人に大切にされていることがよくわかりました。自分のことで精一杯にならず、周りのことに気を遣ってあげれば素晴らしい世界になると思いました。(2年男子)

自分のよいところが見つかったのでも自信ができました。客観的に見た自分を知ることができたのでよかったです。また友だちのよいところに気づけて、わたしまでうれしくなりました。(3年女子)

いて話していきま
す。保育園のとき同
じバスに乗っていたこ
とを初めて知り、盛
り上がっていたグル
ープもありました。
それを全員がやる
のですが、話をする
生徒たちの顔は生
き生きとしていまし



今年1、2年生から8名の生徒が立候補してくれました。演説を聞くと、どの生徒も豊岡中をさらによくしたいという意欲にあふれたものでした。生徒会役員にかかわらず、今後いろいろな場

新生徒会役員決まる！

12月11日に生徒会役員選挙を行いました。5校時に立会演説会を行い、その後投票、即日開票という日程でした。

今年1、2年生から8名の生徒が立候補してくれました。演説を聞くと、どの生徒も豊岡中をさらによくしたいという意欲にあふれたものでした。生徒会役員にかかわらず、今後いろいろな場

た。上記の感想を見ても、そのときの生徒の様子が伝わってくるかと思えます。今世の中には、様々な差別や人権問題があります。それは、相手の気持ちを理解しようとしないうちに起きているものです。相手の気持ちを聴くこと、自分の思いを伝えること、その会話の中でお互いの気持ちを通じ合えば、差別や人権問題は起こりやうがないのです。

自分の言動で人を傷つけてしまいうな人は、まず人の気持ちを考えてみてください。人の言葉に傷ついてしまう人は、そのひととやわらかく話してあげてください。考えること話すことでよりよい人間関係は築いていけるのです。人権はま

ず身近なところから始めましょう。



たばこの害について考えよう

喫煙防止教室

12月13日に、栃木県立がんセンターの神山由香里先生を講師にお迎えして、喫煙防止教室を開きました。

神山先生のお話の中で、喫煙によって様々な病気を引き起こすこと、喫煙でストレスが解消されるなんて真つ赤な嘘であること、たばこは麻薬と同様に依存性があること、受動喫煙も危険であることなど、たばこの危険性についていろいろ教えていただきました。

生徒の皆さん、世の中には様々な誘惑があります。たばこを覚えてほしくはないものです。

面でリーダーとして活躍してくれそうな頼もしい生徒たちばかりでした。結果は左記の通りです。新役員のみなさん、今後1年間よろしく願います。

また旧役員の皆さん、1年間ありがとうございました。

豊岡中のよき伝統のバトンを、確実につなげてくれたことに感謝します。

新生徒会役員
S.T.K.N.A.O.O.A
K.K.M.K.K.R.
2年1年2年1年2年1年
生徒会長 書記 計
生徒会副書記 書
生徒会副書記 書

キャリア教育って知っていますか？ 1年職業講話



「キャリア教育」という言葉をご存じでしょうか。保護者の方の頃にはなかったものです。昔は「進路指導」と呼ばれ、どんな職業に就くか？」どんな高校に行くか？」といういわゆる出口指導が多かったように思います。

しかし今の世の中、昔はなかったいろいろな職業が生まれ、今後さらに想像もできないような職業が出てくると言われています。したがって、進路変更をするのが当然の世の中になってきます。だからこの時期、どんな職業に就きたいか」という指導よりも、社会の変化に合わせて自分の夢を変えていく力の育成や、そのための自己理解などが重要とされています。それがキャリア教育です。キャリア教育の一部に、進路指導があるときています。



キャリア教育の一環として、12月4日に1年生が、職業講話を実施しました。いろいろな職種の方々に学校に来ていただき、そ

の職業の内容や厳しさ、仕事をやっていく上での充実感などを話していただきました。生徒たちの知っている職業は限られています。いろいろな職業に就いている方の話を聞くことは、様々な価値観に触れるという

ご協力いただいた皆様

丸彦製菓(株)	谷野	様
(株)八百半フードセンター	渡邊	様
獨協医大日光医療センター	日下	様
日光ストロベリーパーク	沼尾	様
東武建設(株)	駒場	様
古河電池(株)	星野	様
システムエンジニア	永岡	様

みんな待ってるよ！

新入生説明会



12月4日、新入生説明会を行いました。来年度本校入学予定の小学6年生を前に、生徒会本部役員が、中学校生活や部活動について説明しました。その後、小生たちが自己紹介などを行い、終始和やかな雰囲気包まれていました。

来年4月、皆さんが入学してくるのを、先輩たちは首を長くして待っています。安心して入学してきてください。

意味で、将来の職業選択の幅を広げるよい機会になると思っています。

生徒たちも自分の知らない職業に触れ、目を輝かせて話を聞いていました。お忙しい中、生徒にお話をしてくださった皆様、ありがとうございます。

万が一の備えを！ 防災教室

12月20日、今市消防署の方々をお迎えし、防災教室を行いました。

まず初めに煙体験です。体育館一階のトレーニングルームを煙で充満させて、そこを歩いて行きます。口をハンカチで覆い腰を低くして、逃げ道がわからなくならないように壁を触りながら移動していきます。体に害のない煙を使っているので苦しくはありませんが、本当の煙ではそうはいきません。前が見えない恐怖を感じたことと思いませんか。その後DVDを視聴し、火事を起こさないために私たちはどうすればよいかを学習しました。

火事はまず「起こさないこと」、そして起きてしまったときには、第一に自分の体を守ることを大切であることを学びました。

消防署の皆様、ありがとうございました。



豊中生 冬でも大活躍！

12月16日に日光市駅伝大会で本校駅伝部が6位に入賞しました。駅伝部はご存じの通り特設部であり、希望参加です。自分の部活動の練習もあるにもかかわらず、毎朝寒い中、練習に励みました。



12月6日には、サッカー部の下野杯と、吹奏楽部の県北アンサンブルコンテストがありました。サッカー部は善戦しましたが敗れてしまいました。しかし11月に行われた地区1年生大会では優勝を収めています。吹奏楽部は、管楽八重奏と金管三重奏、木管四重奏に出場し、銀賞や銅賞をいただきました。

テニス部は各種大会に出場して好成績を収め、特にYさんとAさんペアは、県の1年生大会で優勝しました。

部活動だけではなく、交通事故防止作文コンクールや市人権尊重啓発標語ポスター、上都賀地区文芸作品コンクール、表紙画コンクール、防犯ポスターコンクール、日光市環境保全に関する標語等で優秀な成績を収めました。すべて詳しく紹介できないのが残念です。

豊中生、この冬も寒さに負けず大活躍です。